

社会資本総合整備計画 事後評価

福岡市における安全・安心・快適な暮らしの実現
(防災・安全)

事後評価シート

令和6年11月
福岡県福岡市

都道府県名	福岡県	市町村名	福岡市	計画名	福岡市における安全・安心・快適な暮らしの実現（防災・安全）		
交付期間	平成31年度～令和05年度	事後評価実施時期	令和 6 年度	交付対象事業見込額	6,851百万円	国費率	33～50%

1) 事業の実施状況		計画に位置づけ実施した事業		事業名								
				基幹事業	河川事業 金屑川都市基盤河川改修事業、水崎川都市基盤河川改修事業、周船寺川都市基盤河川改修事業、那珂川流域貯留浸透事業、樋井川流域貯留浸透事業、特定構造物改築事業（吉塚新川排水機場）、特定構造物改築事業（上牟田川排水機場）、特定構造物改築事業（綿打川排水機場）、特定構造物改築事業（水崎川排水機場）香椎川福岡都市圏域総流防事業、若久川福岡都市圏域総流防事業							
				関連事業	－							
		効果促進事業										
交付期間の変更		当初計画から削除した事業	基幹事業	事業名			削除／追加の理由			削除／追加による目標、指標、数値目標への影響		
			効果促進事業	－			－			－		
			新たに追加した事業	基幹事業							－	
				効果促進事業				－				
				当初	平成31年度～令和05年度		交付期間の変更による事業、指標、目標数値への影響			－		
		変更	－									

2) 社会資本総合整備計画に記載した評価の指標（定量的指標）の実現状況		指標		従前値	目標値		実績値	見込値	目標達成度	目標達成度○×の理由		
			単位		基準年度	目標年度						
		指標 1	治水の根幹となる主要な河川における、浸水を防止するための整備状況	%	65	H31	75	R5	67	－	△	地元協議の難航に伴う用地買収の遅れ、関係機関との調整、及び住宅密集地における境界協議等の難航に伴う進捗の遅れなどにより、河川の整備延長が想定より伸びず目標達成には至らなかった。
		指標 2	河川への雨水流出抑制に効果的な治水池の整備	m ³	11,490	H31	43,687	R5	16,790	－	△	整備内容について地元協議が難航したことや、工事等の入札不調により事業進捗が遅れたことなどから、計画期間内での事業の完了とならず目標達成には至らなかった。
		指標 3	主要な河川管理施設において、長寿命化計画に基づく延命化措置を実施する施設数	%	75	H31	100	R5	100	－	○	計画的な事業の実施によって目標値を達成した。

※指標改善への貢献度
○：評価値が目標値に達した場合
△：評価値が目標値には達していないものの、基準年度よりは改善していると認められる場合

3）効果発現状況の整理	各指標の効果が得られた要因の整理 （成果と実施過程の関係性の整理）	「指標 3：長寿命化計画に基づき延命化措置を実施する施設数」 ・対象となる河川管理施設について計画的に延命化措置に順次取り組み、維持管理に多額の費用を要する河川管理施設について交付金や 個別補助を活用し事業を実施することで、市民の安全・安心の確保に寄与した。
	検討体制の整理	・本市では、公共事業再評価等監視委員会による事業評価システムを既に導入し、事業内容の評価及び検証を行っており、当事業についても当委員会による審議を行うこととしている。 ・計画の策定と事業実施、事業管理を行う部署を区分し、チェック体制の強化及び適切な事業推進体制を構築している。
4）実施過程の検証	モニタリングの実施状況	・指標の達成状況をモニタリングし、事業進捗との調整を行ってきた。 ・指標の中では、事業が大規模であることや市民の理解が必要なものが存在し、事業途中での進捗の改善が難しい部分もある。
	住民参加プロセスの実施状況	・河川改修及び治水池の整備では、着手にあたり事業に対する住民理解を得られるよう、地元説明会を開催し、住民意見を反映しながら取り組んでいる。 ・河川改修を実施している周船寺川に隣接する周船寺小学校では毎年、河川事業の必要性や河川保全について、河川についての総合学習を実施している。
	持続的な事業推進体制の構築	・本市では、公共事業再評価等監視委員会による事業評価システムを導入し、事業内容の評価及び検証を行っており、当事業についても当委員会による審議を継続して行うこととしている。 ・事業実施と事業管理、計画の申請手続を行う部署を区分し、今後もチェック体制の強化及び適切な事業推進体制を維持する。
	パブリックコメントでの意見	－
5）今後の方策	課題	・今後も市街地での工事となり、現場条件の厳しい施工環境のもと実施するため、事業進捗への影響の可能性がある。 ・工事等の入札不調などにより、事業進捗に影響が出る可能性がある。 ・河川管理施設の必要性及び運用の方法について、再検討すべき施設がある。
	今後の取り組み方針	・事業進捗管理を更に強化し、事業の進捗に遅れが生じた事業がある場合は、要因を分析し、早期完了を目指す。 ・市民との対話機会を増やすために、地域住民への説明や広報活動などを継続的に実施し、事業に対する市民の理解と協力が得られるよう取り組む。 ・施設の整備当初と比較し、下流河川の整備状況や周辺環境の変化等によりその機能の必要性について見直しを図るべき施設があることから、その結果を踏まえて長寿命化計画の策定を行っていく。
6）次期計画への指標の継続性	次期計画の名称 計画期間	福岡市における安全・安心・快適な暮らしの実現（防災・安全）（4期計画） 令和 6 年度～令和10年度（5年間）
	現在設定してる指標	既に事業実施中のため、以下の指標を設定している。 ①治水の根幹となる主要な河川における、浸水を防止するための整備状況 ②河川への雨水流出抑制に効果的な治水池の整備数
	指標に対する検討事項	・市民の理解・協力の意識向上に関しては、積極的に事業PRを行うことで市民の興味を集め、対話機会を増やし、改善に努める。

要素事業と指標との関係

A. 基幹事業

番号	事業種別	事業及び施設種別	要素となる事業名 (事業個所)	事業内容	指標改善への貢献度		
					指標 1	指標 2	指標 3
A03河川事業							
A03-001	河川	都市基盤2	金屑川都市基盤河川改修事業	L=470m、護岸、掘削、橋梁	○		
A03-002	河川	都市基盤2	水崎川都市基盤河川改修事業	L=12m、護岸、橋梁、L=4000m 堤体補強	○		
A03-003	河川	都市基盤2	周船寺川都市基盤河川改修事業	L=232m、護岸、橋梁、堰	○		
A03-004	河川	流域貯留2	那珂川流域貯留浸透事業	治水池整備		○	
A03-005	河川	流域貯留2	樋井川流域貯留浸透事業	治水池整備		○	
A03-006	河川	特構2	特定構造物改築事業（吉塚新川排水機場）	延命化措置			○
A03-007	河川	特構2	特定構造物改築事業（上牟田川排水機場）	延命化措置			○
A03-008	河川	特構2	特定構造物改築事業（綿打川排水機場）	延命化措置			○
A03-009	河川	特構2	特定構造物改築事業（水崎川排水機場）	延命化措置			○
A03-010	河川	準用	香椎川福岡都市圏総流防事業	L=710m、地下河川	○		
A2-1-10	河川	準用	若久川福岡都市圏総流防事業	L=235m、護岸、橋梁	○		

福岡市における安全・安心・快適な暮らしの実現

主要施策	事業内容
河川改修 河川の治水安全度の向上を図るため、主要な河川において河川改修工事を実施。 また、過去の水害により大きな被害が発生した那珂川流域の総合治水対策として、治水池整備を実施。 【主な事業】 ○金屑川都市基盤河川改修事業 ○水崎川都市基盤河川改修事業 ○周船寺川都市基盤河川改修事業 ○那珂川流域貯留浸透事業 ○樋井川流域貯留浸透事業 など	標準横断面図(周船寺川) 周船寺川 改修前  周船寺川 改修後  コウザイ池 整備前  コウザイ池 整備後  オリフィスの改良  洪水吐の改良

事業実施期間

様式 3

[illegible]